異なるAsyncOSバージョン間でのSecure Email and Web Manager(SEM)設定のインポートに関する問題

内容

問題

AsyncOSバージョン15.5.1-024を実行するCisco Secure Email and Web Manager M300Vから設定をエクスポートし、AsyncOSバージョン15.5.4-007を実行するM600Vにその設定をインポートすると、マネージャプロファイルにアクセスできなくなります。編集ボタンをクリックしてDEVまたはProduction Managerのプロファイルを編集しようとすると、次のエラーメッセージが表示されます。

“設定が壊れているように見えます。システム管理者に確認してください。」

構成のインポートプロセスが正常に完了し、プロファイルの割り当てが正しく動作していれば、IronPortアプライアンスを新しいM600Vに追加できます。ただし、インポートされたマネージャプロファイルを編集用に開くことができないため、Webインターフェイスによる設定管理ができません。

環境

- 出典：Cisco Secure Email and Web Manager M300V running AsyncOS 15.5.1-024 hosted on ESXi
- 宛先：AWSでホストされるAsyncOS 15.5.4-007を実行するCisco Secure Email and Web Manager M600V
- 2つのマネージャプロファイル（DEVと実稼働）を設定
- AsyncOS 15.5.1-002を実行するWebセキュリティアプライアンス
- 異なるAsyncOSバージョン間で実行される設定のバックアップと復元

解決方法

この問題は、M600Vを互換性のあるAsyncOSバージョンにアップグレードし、構成参照ファイルを正しく初期化することで解決されました。次のセクションで説明する手順を実行しました。

ステップ1:M600Vを互換性のあるバージョンにアップグレードする

AsyncOS 15.5.4-007からAsyncOS 16.0.4-010にM600Vをアップグレードし、Webセキュリティアプライアンスとのバージョン互換性を確立。

ステップ2：互換性のない構成参照ファイルを無効にする

バージョンの競合を防ぐために、アップグレードしたM600Vで既存の15.2構成参照を無効にした。

ステップ3：新しい構成リファレンスファイルの初期化

Webセキュリティアプライアンスのバージョンに合わせて、M600Vで新しい15.5設定リファレンスを初期化。

ステップ4：新しい設定参照ファイルへのWSAの割り当て

Webセキュリティアプライアンスを、M600Vで新しく初期化された15.5設定リファレンスに割り当てました。

ステップ5：すべてのWSAの新しいSMAへの移行

すべてのWebセキュリティアプライアンスを古いM300Vから新しいM600V SMAに移行し、設定

の適切な調整と機能を確保

ステップ6：古いSMAの運用停止

すべてのWSAが正常にM600Vに移行されたため、M300Vは使用停止となり、レガシアプライアンスをアップグレードする必要がなくなりました。

原因

異なるAsyncOSバージョンを実行するCisco Secure EmailおよびWeb Managerアプライアンス間でサポートされていない設定復元を実行したことが原因で、設定破損エラーが発生しました。シスコでは、同一のAsyncOSバージョンを実行しているアプライアンス間でのみバックアップおよび復元操作を実行することを推奨しています。

特定のバージョンの非互換性は、次の間に存在していました。

- ソースM300V:AsyncOS 15.5.1-024（プロビジョニング解除されたバージョン）
- 宛先M600V:AsyncOS 15.5.4-007
- Webセキュリティアプライアンス：AsyncOS 15.5.1-002

また、サポートされているアップグレードパスに従って、AsyncOS 15.5.1-024を15.5.4-007に直接アップグレードすることはできません。リリースノートでは、15.5.4-007へのアップグレードは、バージョン15.0.1-035、15.0.2-007、15.5.1-029、15.5.2-005、および15.5.3-017からのみサポートされることが指定されています。

関連コンテンツ

- SMA 15.5.4リリースノート
- SMA Web互換性マトリックス
- シスコのテクニカルサポートとダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。